

山ごころ

大滝せせらぎ

里ごころ

はたおと秩父

秩父市

地域おこし協力隊たより

1・2月合併号 (No.49)





山・川・雪の大滝せせこぎ

お世話になります！遅ればせながら、あけましておめでとうございます。寒さも本格的になり、幾度かの降雪を経て、山の様子もすっかり冬景色となりました。毎年のことながら、インフルエンザやノロウイルスなどが流行っております。食事や予防接種、基本の手洗いうがいなどで、免疫力を育てたいですね。

今月も1・2月合併号とあいなりました。翌月・翌々月のイベントをご報告するにも、この体制もいいのかなあなど思っていたり。試行錯誤の連続ですが、こうした方が読みやすい、やっぱり月一がいい！などありましたら教えて頂ければ幸いです。

～ 普寛神社での初詣と大滝橋 ～



お問い合わせ・ご質問は
大滝総合支所地域振興課
TEL0494-55-0862
谷口まで！

大滝氷まつり!

1月7日から始まった大滝氷まつり。「三十槌の氷柱」の状態も、成長が緩やかでドキドキしておりますが、急な寒波の影響もあり例年通り成長しております。夜には光と彩のイルミネーション・ライトアップも。なにより、足元にお気を付けていらっしやっってください!



天然氷柱。小ぶりですが透明度が高く、とても美しいです。



人工氷柱。大きく育った氷柱は豪快! 写真にとった際の見栄えが違います。

中津川の氷壁。三十槌から20分ほど奥にある「中津川」にある氷の壁。その規模はいわずもがな、荘厳な美しさです。



そして、前月号で配布のお知らせをした「秩父産の木を使った手作りの杖」ですが、大変ありがたいうちに既に何人かの方がとりにきていただきました!

ここで眠っているよりも人の手に渡ったほうがずっと良いと思います。残り13本。すべてみなさんの手にわたりましたよ、と作者さんにご報告したので、宜しくお願い致します!



まだまだあります!

氷柱や氷壁の様子、ライトアップ期間などの氷まつりの情報などはコチラ、
大滝総合支所地域振興課

TEL 0494-55-0862

まで!



里やふるまはたまと秩父①

あけましておめでとございます！

秩父銘仙PR担当、佐俣です。二〇一七年になりました。今年も秩父市地域おこし協力隊をどうぞよろしくお願い致します。

今年初詣に銘仙を着て宝登山神社に行きました。おみくじが大吉だったので、今年に期待です！

STYLEE*MEISEN

日本デザインコミッティーと関東経済産業局が連携して、現代の「銘仙」の新しい可能性を提案する展示会が開かれます。

足利と秩父の銘仙に関わる事業者さんが、「mattohu」さんとコラボして洋装に挑戦します。できあがった洋服たちは本当に素敵で、銘仙の鮮やかさ・かわいさがギュッと詰まったデザインでありながら、つかいやすそうな形で、色んな方に楽しんでいただける洋服たちではないかなと思います。洋服ではありますが、着物のように長く大事に着てもら

える一張羅になればいいなと思います。

【開催期間】 1月25日(水)〜2月21日(火)

【開催場所】 松屋銀座七階デザインギャラリー1953

昔のモガから
現代の
モガへ!



移住・交流&地域おこしフェア

1月15日に東京ビッグサイトで開催された「移住・交流&地域おこしフェア」に出展しました。相談で30名ほど訪れていただき、お話をすることができました。協力隊の数も増え、色々な考えの方々が志望されているように思います。色々な話を聞きますが、その地域が続いていくために考えられる人に頑張ってもらいたいと思います。

この記事のお問い合わせは
佐俣 菜津子まで！

里ごころ はたおと秩父^②

地域おこし協力隊になってから4か月が経ちました。

銘仙のPRを行うためには、銘仙の製造工程を理解していた方が良いということではじめに機織修行が始まりました。絹糸を着物にするためにどのような工程が必要なのかこの場を借りて紹介していきたいと思えます。自作の着物を着られる日まで頑張ります。

(銘仙PR担当 関川)

『精練』

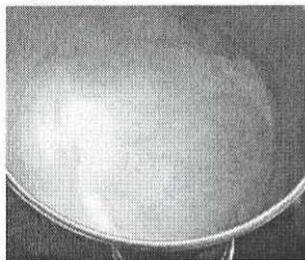
1月、銘仙館の作業場は外気温より寒く、震える手で生糸をひたすら煮ること3時間。寸動鍋から漂う蒸気で暖をとっていたため、精練後には絹と石鹼の匂いが染みついていました。

絹はセリシンとフィブロインという2種類のたんぱく質でできています。ゴワゴワの生糸を石鹼と重曹で煮るとセリシンが落ち柔らかい練糸へと変わります。

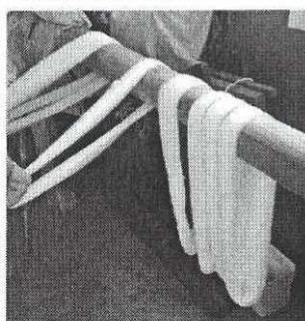
①絹糸の太さや撚り数を確認



②精練作業

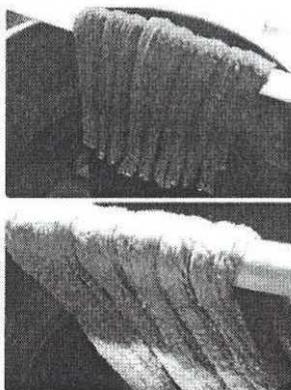


③縮れた糸を伸ばす



『染色』

秩父銘仙は経糸と横糸の色を変えることで角度によって色が変わる玉虫効果が表れます。横糸には黒を使う事が決まっていたので経糸の染色を行いました。青と灰の2色です。横糸が入ることで色がどのようなように変化するか楽しみます。



ちちぶの季節の花

1月：ロウバイ

2月：フクジュソウ

和名：ロウバイ
 学名：Chimonanthus praecox
 科名：ロウバイ属ロウバイ科
 性状：落葉低木
 原産：中国

和名：フクジュソウ
 学名：Adonis ramosa
 科名：キンポウゲ科フクジュソウ属
 性状：多年草
 原産：日本・東アジア

日本には江戸時代に入ってきた花で、透き通った花びらが蠟細工のようで、花の形が梅に似ていることから蠟梅（ろうばい）と名付けられたそうです。下向きに咲く花で、甘い良い香りがします。

秩父地域では長瀨の宝登山山頂にロウバイ園があります。前号で紹介したロープウェイに乗って行くことができますよ。秩父市街地では町中を歩いているとお家の庭先に植えていることもしばしばです。

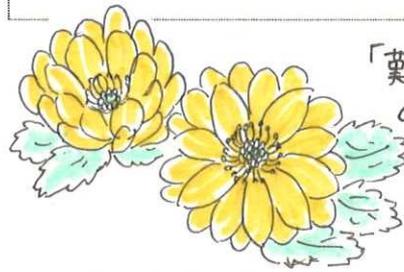
春を告げる花として、元日草や朔日草とも呼ばれ、江戸時代には栽培されていた花です。おめでたい名前と裏腹に根と茎には毒があるので要注意です。

「秩父紅」という品種があり、黄色ではなく紅色の福寿草が咲きます。秩父市では吉田の道の駅「龍勢会館」や皆野町のムクゲ自然公園で見ることができます。日が当たっていないと花が開かないため、ぜひ晴れの日に見に行ってみてください！

甘くて
いい香り
です



余談ですが
この時期は
阿左美冷蔵の
かき氷は
並ばずに
食べられます



「難を転じて福となす」
のゴロ合わせから
南天とセットで
モチ-7になったりも
します

●記事問い合わせ先●

里ごころ はたおと秩父

文責：秩父市 商工課 地域おこし協力隊
 佐俣菜津子・関川亜佐子

TEL:0494-25-5208 (商工課)

MAIL: syoko@city.chichibu.lg.jp

山ごころ 大滝せせらぎ

文責：秩父市 大滝総合支所 地域振興課
 谷口 孝史

TEL:0494-55-0862(地域振興課)

MAIL:a92278@city.chichibu.lg.jp



秩父市地域おこし協力隊の日々の活動は

←Facebook ページ「秩父市地域おこし協力隊」より！